



第9回西部支部労福協夏まつりでは「東日本大震災からの復興を継続支援しよう！」をテーマに「東日本特産品」を市場の20～50%割引きで販売、併せて「同通販カタログ」を配布し、来場された方々への協力をお願いしました。



西部支部まつりオープニングセレモニー、伯耆町「鬼面太鼓」



第276号 もくじ

第9回西部支部・第8回中部支部労福協まつりを開催しました	2
労働者福祉運動理念・歴史講座に参加して/ 鳥取県からのお知らせ	3
事業団体通常総会・総代会開催報告	4～5
反貧困全国キャラバン2012in鳥取	6
労働相談所「みなくるからのお知らせ」/ 休日相談会開催のご案内	6
第59回勤労者美術展作品募集・開催のご案内	7～8



関金滝川親水公園で開催された「第8回中部労福協まつり」には約500名が参加！恒例の「マスつかみ」では2500匹のマスが放流され、会場は大盛り上がりでした。

西部支部まつり開催報告

7月8日(日)、米子コンベンションセンター多目的ホールにおいて、第9回労福協「夏まつり」を開催しました。

9回目を迎えた今回は、「社会福祉団体・障がい者の皆さんへ車椅子を贈ろう!」、「東日本大震災からの復興を継続支援しよう!」をテーマに社会福祉団体へ車椅子の購入、寄贈を目的とした募金や「東日本特産品」の割引き販売、通販カタログの配布などを行いました。

遠藤支部長の主催者あいさつの後、オープニングセレモニーとして伯耆町「鬼面太鼓」で夏まつりがスタート! 勇壮かつ素晴らしい演技



たくさんの楽しいイベントで会場は盛り上がりました。



恒例の「大抽選会」で豪華商品をゲット!

で会場を盛り上げました。イベントでは、「ふわふわドーム」、「パルーンアート教室」や「新鮮野菜市場」、「カラーヨーヨーすくい」、飲食部門では「冷めん」、「かき氷」などの夏らしい企画が好評で幅広い年代のみなさんに楽しんでいただく事ができました。

また、恒例の「大抽選会」では、1等は「ダイソークリーナー」、2等は「32インチ液晶テレビ」2本、3等には「ホームベーカリー」と「自転車」2台など合計1,500本を超える景品が準備され、抽選券をめくるたびに会場内は大きな歓声で賑わいました。

来年度の第10回「労福協まつり」も社会貢献を継続することを前提に、親しみあるまつりとして開催します。お楽しみに!

(西部支部 事務局)

中部支部まつり開催報告



子どもたちも「マスつかみ」に熱中!
そ～っと手を伸ばして…ゲット!!

が放流されると会場の盛り上がりは最高潮へ!

川床の大きな岩の陰に手を伸ばす方もあり、マスとの格闘に熱中されておられました。つかんだときは、大喜びでした。また今年も児童福祉施設の方に参加していただき、子どもたちの参加も多くありました。なかなかうまくマスがつかみ取れない中、物怖じしないで果敢にマスにアタックする子どもたちの姿も見え、マスをつかんだときには家族みんなが大きな拍手を送っていました。

また場内では、お楽しみ抽選会の開催、キャンディーのつかみ取り、大山乳業製品販売コーナーが設置され、会場の楽しい雰囲気が一層引き立ちました。

ご家族連れの方が多く集まって来られ、お子さんの賑やかな楽しい声をたくさん聞くことができた「中部労福協まつり」ですが来年も大人から子どもまで楽しんでいただけるよう企画し開催しますのでご期待下さい!

(中部支部 事務局)



豪華賞品と大きな拍手をいただきました。

理念・歴史講座参加報告

「労働者福祉運動の理念・歴史・

リーダー養成講座」に参加して

2012年6月20日～23日の間、岡山市で開催された「労働者福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座」に参加しました。鳥取からは、4名参加しました。本講座では、「労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史」等について理解を含め、職場、地域で運動の継続的な発展を図るために、運動の伝承者となる人材の育成を目的に開催されました。

講座の中では、戦後の労働運動と労福協運動の歩みや、日本、世界経済の動向、協同組織事業団体に期待されること、労働組合の社会的存在価値、労働運動の目指すべき方向性など、幅広い内容について講義を受けました。

現在、生産年齢人口の減少、労働市場の二極化による格差の拡大、「人間の絆」の衰退と若者意識の変化、自殺者連続3万人超など日本社会は持続可能ではなくなってきています。労福協の2020年ビジョン、連合の提起「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、お任せ民主主義から参加民主主義へ転換しなくてはならないこと、労働組合、労働者福祉事業団体も共益だけでなく、公益への貢献が重要であると強く感じました。

(報告：柴崎 泉)



県からのお知らせ

参加
無料

北東アジア男女共同参画交流フォーラム

少子高齢化、人口減少が進む中、地域の経済・社会の活性化には何が必要か？

北東アジア地域（韓国江原道、中国吉林省（予定）、モンゴル中央県）の取組を知り、ともに考えるフォーラムを開催します。

また、大ベストセラー「デフレの正体」著者、藻谷浩介さんによる講演を行います。

日時 10月31日(水) 10:00～16:00

北東アジア男女共同参画交流フォーラム（小ホール）

10:00 オープニング	国府町因幡の傘踊り保存会
10:30 基調講演	「地域経済の活性化と男女共同参画」講師：藻谷 浩介氏 《昼休憩》12:00～13:00

13:00～13:20 うれしい職場ささえる大賞表彰式

アトラクション	小さき花園幼稚園児
---------	-----------

13:30～16:00 男女共同参画国際シンポジウム	テーマ：「女性と経済」各国からのテーマ発表及び意見交換 コーディネーター：浜田 妙子 氏（鳥取県議会議員） オブザーバー：藻谷 浩介 氏
-------------------------------	--

企画展示（第2会議室）9:30～16:00

参加地域の紹介や、県内の男女共同参画の現状がわかるパネル展示を行います。

場所 とりぎん文化会館小ホール・第2会議室（鳥取市尚徳町101-5）

定員 450名 ※1歳～就学前のお子さんの託児を行います（無料・要申込）。

参加申込み 10/24(水)必着

参加者氏名、所属、住所、電話番号を明記の上、郵送、ファクシミリによりお申し込みください。また、ホームページからもお申し込みいただけます。

<http://www.pref.tottori.lg.jp/204787.htm> ※いただいた情報は、フォーラム運営の目的以外には利用しません。

申込・問い合わせ先

北東アジア男女共同参画交流フォーラム実行委員会事務局（鳥取県男女共同参画推進課内）

◇郵送先 〒680-8570（郵便番号のみで届きます） ◇電子メール danjyo@pref.tottori.jp

◇電話 0857-26-7077 ◇FAX 0857-26-8107

各事業団体「通常総会・総代会」を開催しました。

中国ろうきん 中国労働金庫第9回通常総会

「助け合う、気持ちをつなぐ金融機関」をめざして
～もっと、ずっと、つながる ろうきん～

——すべての議案が承認される——

中国労働金庫の第9回通常総会が6月25日(月)午後1時より、臨時代議員201会員(委任会員2514会員)出席のもと、広島市リーガロイヤルホテル広島において開催されました。



金尾理事長は挨拶で、会員・関係者の皆様への日頃の感謝を述べ、2011年度決算状況に触れ、計数計画で預金126%、融資99%の達成率になったが、経常利益は31億円強となり、税引き後の当期利益も、ほぼ計画通りの17億円を確保したことを報告しました。また、長年の懸案事項であった業務改善命令が本年2月に解除になり、引き続き「事務堅確化」に取り組む決意を述べました。さらに「第4期中期経営計画」の着実な実行と、次世代システムへの円滑な移行に万全を期すこと、新本店ビル建設に着手したこと等、将来に向けたインフラ整備方針にも言及しました。

議案審議においては、第1号議案「2011年度余剰金処分案承認の件」第2号議案「第4期中期経営計画及び2012年度事業計画設定の件」第3号議案「定款の一部変更の件」についてすべて承認いただきました。



鳥取共済 第60回通常総代会 全労済鳥取県本部第3回代表者会議

とき：2012年7月30日(月)

ところ：全労済鳥取県本部5階大ホール

2011年度事業報告と2012年度事業計画など承認決定をいただき、事業推進活動では「ONLY-ONE計画 第2期計画」の取り組みが確認されました(下記に一部抜粋)。

「ONLY-ONE計画 第2期計画」(一部抜粋)

1. 1年間で“組合員1万人との対面・対話活動”を展開します。
2. 生活協同組合の本質的な取り組みとして引き続き提案し、協力団体組合員や地域組合員へ1年に一人の紹介活動を取り組みます。
3. セット共済一律加入を全協力団体へ提案します。
4. 協力団体担当者研修会を各地区で年1回開催し、生涯学習や保障設計などのテーマで実施します。
5. 生活保障設計運動を積極的に展開し、組合員のライフサイクル・ライフスタイルに合った提案を行います。
6. 全労済部会での推進活動を強化します。
7. 共済代理店(労働金庫・自動車分解整備事業者)機能拡大・強化に努めます。また連合・労福協と連携を図りながら、国際協同組合年における県内の諸活動に参画します。

2012年度も全労済鳥取県本部の事業活動へのご協力をお願い申しあげます。

2012年度全労済 地域貢献助成活動



総代会に先立ち対象団体となつた「八東川清流クラブ」への目録贈呈を行いました。

鳥取県生協 第62回通常総代会

6月11日(月)鳥取県立倉吉未来中心にて、第62回通常総代会が開催されました。議案書に基づいて5つの議案が提案され、参加総代226名(実出席93名、代理人出席2名、書面出席131名)により採決が行われた結果、全ての議案が賛成多数により可決されました。また松軒浩史理事長退任に伴い、新しく浜江隆二理事長が就任しました。



★可決された議案については以下のとおりです。

- 第1号議案 鳥取県生協2020年ビジョン承認の件
- 第2号議案 2011年度事業報告・決算・剰余金処分案承認の件
- 第3号議案 2011年度事業計画・収支予算計画の件
- 第4号議案 役員報酬決定の件
- 第5号議案 役員選任の件

〈2012年度、主に取り組むこと〉

- ①生協をお知らせする取り組みを強め、地域で生協への理解や参加を広げます。よりいっそう地域のネットワークづくり(行政、NPO、他協同組合等)を意識的に進め、安心して暮らせる地域づくりに向けた取り組みをすすめます。
- ②食とくらしの安全・安心を組合員とともにすすめ、商品・サービスの継続的な改善と充実強化を図り、普段のくらしの取り組みを一層強めます。

- ③多くの組合員や家族の参加が広がる取り組みの推進と、多様な関心やニーズに基づく自主的・自発的な活動の広がりを目指します。

- ④事業経営の健全性を高め、組合員や地域社会に信頼され支持される運営に努めます。

鳥取医療生協 第68回通常総代会

6月16日(土)さざんか会館で開催しました。来賓はじめ、総代、役職員312名の出席により、提案された3つの報告と9つの議案が圧倒的多数で可決承認されました。山上英明組合長の退任に伴い、新しく守山泰生組合長が就任しました。

山上組合長は開会のあいさつで、「消費税が始まった年から自殺者が3万人を超えてます。お金が無く受診出来ないで命を落とす方がいます。生協病院は無料低額診療事業を始め、そこで救われる命があります。このような状況で消費税増税は、社会的に通用しない。富裕層・大企業の負担を増やすフランスの税金の使い方を見習う事が良いと思います。消費税の増税は反対です。」と述べられました。

その後、昨年度活動のまとめと事業報告、今年度活動方針と事業計画案が一括提案されました。提案された議題は、圧倒的多数で可決承認され、最後に「60年の歴史を確信に、高齢者と若者がともに輝く社会を目指して『医・福・食・住』の事業と運動を広げていくことを確認しました。その先頭に立って奮闘しましょう」のアピールを拍手で確認しました。また、総代会直後に開催された理事会で、勇退した山上組合長の後任に、守山泰生新組合長が就任しました。



反貧困全国キャラバン2012 in 鳥取 【2012年9月18日(火)～9月22日(土)】



7月12日 沖縄よりスタートした反貧困全国キャラバン西日本ルートは、9月18日夕方に「島根県」より「鳥取県」へと引き継がれました。翌日19日西部地区でキャラバンカーによる街宣活動を行いました。又、貧困・格差問題についての要請書を境港市、米子市に提出しました。同じく20日は中部地区の街宣活動を行い、倉吉市に要請書を提出、21日は東部地区で街宣活動を行い、鳥取市に要請書を提出し意見交換を行いました。

最終日の22日は、街宣活動を行い隣の県「兵庫県」へとキャラバンカーを引き渡しました。このキャラバンカーは東ルートと同じように10月20日の東京を目指します。



鳥取県中小企業労働相談所
みなくる

「みなくる」では労働相談 **Q & A** を連載しています

Q

4月1日から週3日のアルバイトを始めました。
私にも年次有給休暇はありますか？

働いている皆さん
みなくる通信を
読んだことがありますか

A

はい、アルバイトやパートであっても要件を満たせば有給休暇はあります。
6ヶ月継続勤務していてかつ全労働日の8割以上勤務していることが要件です。
あなたの場合、1週間に3日勤務ですから10月1日には5日の年次有給休暇が
もらえます。

(みなくる通信もご覧ください。)



みなくる **0120-451-783**

<http://minakuru-tsushin.weblogs.jp/>

みなくる通信 検索

あなたのココロがグヘンとラクになりますよ
カウンセラーによる
休日相談会

相談無料
秘密厳守

家族・知人のこと

子どもの悩み

つらい・・・くるしい・・・

産業カウンセラーにゆっくり話してみませんか？

ご希望の方は、ライフサポートセンターとつとり事務局までご連絡を！

11月23日(金祝)

午前9:30～午後3:00

鳥取県立図書館

2階大研修室

(鳥取市尚徳町101)

(財)鳥取県労働者福祉協議会 ライフサポートセンターとつとり事務局

電話0120-82-5858 / FAX 0857-32-5454 / Eメールsoudan5454@shore.ocn.ne.jp

第59回鳥取県勤労者美術展

勤労者の皆さんの日ごろの美術創作の成果を発表する場を提供し、生きがいとゆとりのある生活を実現する一助となることを目的とした美術展です。

**作品募集中
10/1~11/30**

会期及び会場 2012年12月19日(水)~24日(月) 午前9時から午後5時
※24日(月)は午後3時まで

とりぎん文化会館 展示室(鳥取市尚徳町101-5)

表彰 各部門1人1点とし下記の入賞作品を表彰します

★鳥取県知事賞：各部門1点(計4点) ★鳥取県労働者福祉協議会理事長賞：各部門1点(計4点)

★後援団体賞：合計28点(出品数に応じ配分します)

注意事項

- ❖ 不可抗力による損害については、主催者は賠償の責任を負いません
- ❖ 入賞作品の新聞、雑誌等刊行物への登載権は主催者が所有します

出品資格者	県内在住又は県内事業所に勤務する勤労者(含自営業、農業等)及び退職者・家族 学校その他において、出品部門を専門的に教え、又は職業にしている方は除きます			
部門	写 真	洋 画	日本画 (水墨画含む)	書 道
題 材	自由(未発表作品に限る)			
応募点数	単2点以内 又は組1点			1部門について2点以内
規 格	<ul style="list-style-type: none"> ● サイズは4つ切り以上全紙まで ● 木製パネル張又は額装(100cm×100cm以内) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 額装 ● 30号以内 	<ul style="list-style-type: none"> ● 額装【縦額】185cm×81cm以内又は230cm×55cm以内 【横額】185cm×81cm以内 ● 軸装、色紙掛 表装サイズ 195cm×80cm以内 <p>*記文は、申込書の裏に記入し申込書と一緒に事前送付</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ● ガラス付額装は不可、アクリルは可 ● 規格外の作品は展示しますが、賞の対象となりません ● 出品料は無料 			

出品申込について

※事前に「出品申込書」での申込が必要です。必要な方は下記事務局までご連絡下さい。

■応募・申込期間

2012年10月1日(月)~11月30日(金)必着

■応募・申込方法

事務局まで郵送か持参(持参の場合、土曜日、日曜日、祝日は除きます)

同時開催

ジャンルは問いません。あなたの作品を気軽に出品してみませんか。

『わたしの熱中作品展』

第59回鳥取県勤労者美術展会場に『わたしの熱中作品展』コーナーを設けます。作品ジャンルは問いません。あなたの創作の一品を気軽に出品いただき、楽しさをご紹介下さい。

- **出品対象** 県内勤労者(家族、退職者含む)による各種作品(ジャンルは問いません)
但し、当美術展との重複出品はご遠慮下さい。
- **出品申込** 当美術展の申込方法と同じです。
- **作品搬入と返却** 当美術展と同じです。

※審査・表彰は行いません

主催及び共催

【主催】財団法人鳥取県労働者福祉協議会 【共催】鳥取県

後 援

鳥取県経営者協会、鳥取県商工会議所連合会、鳥取県商工会連合会、鳥取県中小企業団体中央会、中国労働金庫鳥取県営業本部、全労済鳥取県本部、鳥取県生活協同組合、鳥取医療生活協同組合、連合鳥取、鳥取県教育委員会、鳥取市、鳥取市教育委員会、新日本海新聞社

開催要項・出品申込書等が必要な場合は下記までご連絡下さい

事務局 (財)鳥取県労働者福祉協議会 〒680-0847 鳥取市天神町30-5
TEL(0857)27-4188 FAX(0857)24-8149
E-mail tottori@roufuku.jp <http://tottori.roufuku.net/>

出品申込書は
ホームページからも
ダウンロードできます

第 59 回

写真 洋画 日本画 書道

鳥取県勤労者美術展

生きがいと心のゆとりをめざして…

会期

2012年12月19日(水)～24日(月)

AM9:00～PM5:00 (最終日の24日はPM3:00まで)

*12月24日は表彰式

場所

とりぎん文化会館 (鳥取県民文化会館)

〒680-0017 鳥取市尚徳町101-5 TEL 0857-21-8700

■出品申込受付
2012年10月1日(月)
～11月30日(金)必着
■作品搬入日
2012年12月12日(水)・13日(木)

わたしの熱中作品展 同時開催中

■お問い合わせ

(財)鳥取県労働者福祉協議会
鳥取市天神町30-5 TEL 0857-27-4188

E-mail tottori@roufuku.jp
<http://tottori.roufuku.net/>

(ホームページより申込書をプリントアウトできます。)

鳥取県商工労働部雇用人才総室
鳥取市東町1-220 TEL 0857-26-7224

■主催 財団法人

鳥取県労働者福祉協議会

■共催 鳥取県

■後援 鳥取県経営者協会、鳥取県商工会議所連合会、鳥取県商工会連合会
鳥取県中小企業団体中央会、中国労働金庫鳥取営業本部、全労済
鳥取県本部、鳥取県生活協同組合、鳥取医療生活協同組合、連合鳥取
鳥取県教育委員会、鳥取市、鳥取市教育委員会、新日本海新聞社



入場料
無料

発行責任者 前田厚彦 編集責任者 小泉俊一 編集委員 算雅人 中村勝 朝田雅伸 谷口美紀
発行日 2012年10月 発行 鳥取市天神町三番地五 (財)鳥取県労働者福祉協議会 第276号 TEL (0857)26-74188
TEL (0857)26-74188